

事故多発箇所における安全対策実施による事故抑止効果 (共同現地診断実施箇所)

事故類型

横断歩道付近での事故が多い



主な事故発生要因として考えられるもの

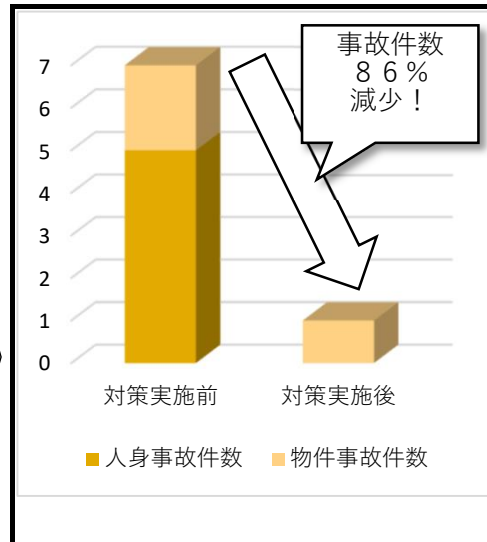
交差点が大きい



主な安全対策

横断防止柵の設置
路面表示の設置

対策実施による事故抑止効果



状況写真



関連情報

共同現地診断実施年度	令和3年度
路線・箇所・形状	国道127号・館山市・交差点
対策実施機関	千葉国道事務所・館山市